

ApresiaLightGM300 シリーズ

Ver. 3.00

ログ・トラップ対応一覧

**APRESIA Systems 株式会社**

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2025年02月14日	新規作成

はじめに

本資料は ApresiaLightGM300 シリーズのログ・トラップ対応一覧について記載したものです。

本書適用の機種一覧表

シリーズ名	品名	型式
ApresiaLightGM300 シリーズ	ApresiaLightGM352XT	APLGM352XT



この注意シンボルは、そこに記述されている事項が人身の安全と直接関係しない注意書きに関するものであることを示し、注目させる為に用います。



本シリーズ製品では、本資料に記載しているログ・トラップのみを正式にサポートしています。



標準トラップについては、RFC 等をあわせて参照してください。

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

Ethernet/イーサネットは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

## 目次

1. ログ一覧.....	4
1.1 AAA モジュールでのログイン関連.....	4
1.2 設定、ファームウェア関連.....	7
1.3 リンクアグリゲーション関連.....	14
1.4 ループ検知関連.....	17
1.5 LLDP 関連.....	19
1.6 ポート関連.....	21
1.7 SNMP 関連.....	22
1.8 SSH 関連.....	23
1.9 ストームコントロール関連.....	25
1.10 STP 関連.....	27
1.11 Telnet 関連.....	31
1.12 装置温度関連.....	32
1.13 コンソールポート関連.....	33
1.14 システムファイル関連.....	34
1.15 ポートアクセス認証関連.....	36
1.16 システムログ.....	41
1.17 リソース監視.....	45
1.18 ポートセキュリティー関連.....	46
1.19 Web UI 関連.....	47
1.20 ZTP 関連.....	49
1.21 メモリーエラー復旧関連.....	57
1.22 ポートリダンダント関連.....	59
1.23 冷却ファン関連.....	60
1.24 MMRP-Plus 関連.....	61
1.25 ボタンでの SD カード操作.....	63
1.26 BPDU ガード機能関連.....	64
2. トラップ一覧.....	65
2.1 標準トラップ.....	65
2.2 ベンダー独自トラップ.....	66

# 1. ログ一覧

## 1.1 AAA モジュールでのログイン関連

### 1.1.1 AAA 設定の変更

ログ表示	AAA is <status>
レベル	Informational
説明	AAA のグローバル状態が有効もしくは無効に変更されたことを示します。 <status> : AAA のステータスを enabled もしくは disabled で表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.1.2 装置へのログイン成功

ログ表示	Successful login through <exec-type> [<from client-ip>] authenticated by AAA <aaa-method> <server-ip> (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	装置へのログインアクセスがあり、それが AAA モジュールによる認証に成功したことを示します。 <exec-type> : アクセス方法を Console, Telnet, SSH, Web, Web (SSL) のいずれかで表示します。 <from client-ip> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <aaa-method> : 認証方式を none, local, server のいずれかで表示します。 <server-ip> : 認証サーバーの IP アドレスを表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.1.3 装置へのログイン失敗(認証失敗)

ログ表示	Login failed through <exec-type> [<from client-ip>] authenticated by AAA <aaa-method> <server-ip> (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	装置へのログインアクセスがあり、それが AAA モジュールによる認証に失敗したことを示します。 <exec-type> : アクセス方法を Console, Telnet, SSH, Web, Web (SSL) のいずれかで表示します。 <from client-ip> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <aaa-method> : 認証方式を none, local, server のいずれかで表示します。 <server-ip> : 認証サーバーの IP アドレスを表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.1.4 装置へのログイン失敗(サーバー無応答)

ログ表示	Login failed through <exec-type> [<from client-ip>] due to AAA server <server-ip> timeout (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	<p>装置へのログインアクセスがあり、それが認証サーバーのタイムアウトにより認証に失敗したことを示します。</p> <p>&lt;exec-type&gt; : アクセス方法を Console, Telnet, SSH のいずれかで表示します。</p> <p>&lt;from client-ip&gt; : クライアントの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;server-ip&gt; : 認証サーバーの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;username&gt; : ログインユーザー名を表示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.1.5 特権モードへの移行成功

ログ表示	Successful enable privilege through <exec-type> [<from client-ip>] authenticated by AAA <aaa-method> <server-ip> (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	<p>ログインユーザーが AAA モジュールの認証により特権モードの移行に成功したことを示します。</p> <p>&lt;exec-type&gt; : アクセス方法を Console, Telnet, SSH, Web, Web (SSL) のいずれかで表示します。</p> <p>&lt;from client-ip&gt; : クライアントの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;aaa-method&gt; : 認証方式を none, local, server のいずれかで表示します。</p> <p>&lt;server-ip&gt; : 認証サーバーの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;username&gt; : ログインユーザー名を表示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.1.6 特権モードへの移行失敗(認証失敗)

ログ表示	Enable privilege failed through <exec-type> [<from client-ip>] authenticated by AAA <aaa-method> <server-ip> (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	<p>ログインユーザーが特権モードへの移行を試行し、AAA モジュールの認証に失敗したことを示します。</p> <p>&lt;exec-type&gt; : アクセス方法を Console, Telnet, SSH, Web, Web(SSL) のいずれかで表示します。</p> <p>&lt;from client-ip&gt; : クライアントの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;aaa-method&gt; : 認証方式を none, local, server のいずれかで表示します。</p> <p>&lt;server-ip&gt; : 認証サーバーの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;username&gt; : ログインユーザー名を表示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.1.7 特権モードへの移行失敗(サーバー無応答)

ログ表示	Enable privilege failed through <exec-type> [<from client-ip>] due to AAA server <server-ip> timeout (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	<p>ログインユーザーが特権モードへの移行を試行し、認証サーバーが無応答のため失敗したことを示します。</p> <p>&lt;exec-type&gt; : アクセス方法を Console, Telnet, SSH のいずれかで表示します。</p> <p>&lt;from client-ip&gt; : クライアントの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;server-ip&gt; : 認証サーバーの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;username&gt; : ログインユーザー名を表示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.2 設定、ファームウェア関連

### 1.2.1 ファームウェア更新成功

ログ表示	Firmware upgraded by <session> successfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Informational
説明	イメージファイルのダウンロードに成功したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.2 ファームウェアアップロード成功

ログ表示	Firmware uploaded by <session> successfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Informational
説明	ファームウェアのアップロードに成功したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.3 設定ファイルのダウンロード成功

ログ表示	Configuration downloaded by <session> successfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Informational
説明	設定ファイルのダウンロードに成功したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.4 設定ファイルのアップロード成功

ログ表示	Configuration uploaded by <session> successfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Informational
説明	設定ファイルのアップロードに成功したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.5 ログメッセージのアップロード成功

ログ表示	Log message uploaded by <session> successfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>[, Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>]])
レベル	Informational
説明	ログメッセージのアップロードに成功したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.6 アタックログのアップロード成功

ログ表示	Attack log message uploaded by <session> successfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>[, Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>]])
レベル	Informational
説明	アタックログのアップロードに成功したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.7 ファームウェア更新失敗

ログ表示	Firmware upgraded by <session> unsuccessfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	イメージファイルのダウンロードに失敗したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.8 ファームウェアのアップロード失敗

ログ表示	Firmware uploaded by <session> unsuccessfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	イメージファイルのアップロードに失敗したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.9 設定ファイルのダウンロード失敗

ログ表示	Configuration downloaded by <session> unsuccessfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	設定ファイルのダウンロードに失敗したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.10 設定ファイルのアップロード失敗

ログ表示	Configuration uploaded by <session> unsuccessfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	設定ファイルのアップロードに失敗したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.11 ログメッセージのアップロード失敗

ログ表示	Log message uploaded by <session> unsuccessfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>[, Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>]])
レベル	Warning
説明	ログメッセージのアップロードに失敗したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.12 アタックログのアップロード失敗

ログ表示	Attack log message uploaded by <session> unsuccessfully. (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>[, Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>]])
レベル	Warning
説明	アタックログのアップロードに失敗したことを示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <username> : ログインユーザー名を表示します。 <ipaddr> : クライアントの IP アドレスを表示します。 <macaddr> : クライアントの MAC アドレスを表示します。 <server-ipaddr> : サーバーの IP アドレスを表示します。 <filename> : サーバーのファイル名を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.13 識別不能のファイルタイプによるファイルダウンロード失敗

ログ表示	Downloaded by <session> unsuccessfully (Username: <username>[, IP: <ipaddr>, MAC: <macaddr>], Server IP: <server-ipaddr>, File Name: <filename>)
レベル	Warning
説明	<p>識別不能のファイルタイプのためファイルのダウンロードに失敗したことを示します。</p> <p>&lt;session&gt; : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。</p> <p>&lt;username&gt; : ログインユーザー名を表示します。</p> <p>&lt;ipaddr&gt; : クライアントの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;macaddr&gt; : クライアントの MAC アドレスを表示します。</p> <p>&lt;server-ipaddr&gt; : サーバーの IP アドレスを表示します。</p> <p>&lt;filename&gt; : サーバーのファイル名を表示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.2.14 設定ファイル保存

ログ表示	Configuration saved to flash [by console] (Username: <username>[, IP: <ipaddr>])
レベル	Informational
説明	<p>現在の設定を起動時設定としてフラッシュメモリーに保存したことを示します。</p> <p>&lt;username&gt; : ログインユーザー名を表示します。</p> <p>&lt;ipaddr&gt; : クライアントの IP アドレスを表示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.3 リンクアグリゲーション関連

### 1.3.1 ポートチャネルのアップ

ログ表示	Link Aggregation Group <group_id> link up
レベル	Informational
説明	ポートチャネルがアップ状態に遷移したことを示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.3.2 ポートチャネルのダウン

ログ表示	Link Aggregation Group <group_id> link down
レベル	Warning
説明	ポートチャネルがダウン状態に遷移したことを示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.3.3 ポートチャネルのメンバーポートの追加

ログ表示	<ifname> attach to Link Aggregation Group <group_id>
レベル	Notice
説明	ポートチャネルにメンバーポートが追加されたことを示します。 <ifname> : 追加されたポートのインターフェース名を示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.3.4 リンクアグリゲーショングループのメンバーポートの除外

ログ表示	<ifname> detach from Link Aggregation Group <group_id>
レベル	Warning
説明	ポートチャネルからメンバーポートが除外されたことを示します。 <ifname> : 除外されたポートのインターフェース名を示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.3.5 同一ポートチャンネルで複数の対向デバイスを検出

ログ表示	LACP: LAG <group_id> detected multiple system-id on <ifname>
レベル	Warning
説明	同一ポートチャンネルで複数の対向デバイスが検出されたことを示します。 <group_id> : ポートチャンネルのグループ識別番号を表示します。 <ifname> : 問題を検出したポートのインターフェース名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.3.6 LACP タイムアウトの不一致を検出

ログ表示	LACP: LAG <group_id> detected timeout mismatch on <ifname>
レベル	Warning
説明	対向デバイスとの間で LACP タイムアウト時間の不一致を検知したことを示します。 <group_id> : ポートチャンネルのグループ識別番号を表示します。 <ifname> : 問題を検出したポートのインターフェース名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.3.7 LACP タイムアウト発生

ログ表示	LACP: LAG <group_id> LACPDU receive timer expired on <ifname>
レベル	Warning
説明	LACP のタイムアウトが発生したことを示します。 <group_id> : ポートチャンネルのグループ識別番号を表示します。 <ifname> : 問題を検出したポートのインターフェース名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.3.8 同一ポートチャンネルで複数の LAG ID を検出

ログ表示	LACP: LAG <group_id> detected multiple lag-id on port <port>
レベル	Warning
説明	同一ポートチャンネルで複数の LAG ID が検出されたことを示します。 <group_id> : ポートチャンネルのグループ識別番号を表示します。 <port> : 問題を検出したポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.3.9 LACP タイムアウト状態の解消

ログ表示	LACP: LAG <group_id> port <port> recovered from reception timeout state
レベル	Informational
説明	LACP のタイムアウトの状態が解消されたことを示します。 <group_id> : ポートチャネルのグループ識別番号を表示します。 <port> : タイムアウトが解消されたポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.4 ループ検知関連

### 1.4.1 ループを検知

ログ表示	<interface-id> loop occurred
レベル	Warning
説明	ポートでループを検知したことを示します。 <interface-id> : ループを検知したポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.4.2 VLAN でループを検知

ログ表示	<interface-id> VLAN <vlan-id> loop occurred
レベル	Warning
説明	VLAN でループを検知したことを示します。 <interface-id> : 問題を検知したポートを示します。 <vlan-id> : ループを検知した VLAN の VLAN ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.4.3 ループ検知のポート閉塞から復旧

ログ表示	<interface-id> loop recovered
レベル	Notice
説明	ループ検知機能でのポート閉塞から復旧したことを示します。 <interface-id> : ポート閉塞から復旧したポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.4.4 VLAN でのループ検知によるポート閉塞から復旧

ログ表示	<interface-id> VLAN <vlan-id> recovers from loop
レベル	Notice
説明	VLAN で検知したループによるポート閉塞から復旧したことを示します。 <interface-id> : ポート閉塞から復旧したポートを示します。 <vlan-id> : ループが検出された VLAN の VLAN ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.4.5 VLAN でのループ検知数のオーバーフロー

ログ表示	Loop VLAN numbers overflow
レベル	Warning
説明	VLAN で大量にループを検知し、システム想定数を超過したことを示します。 <interface-id> : 問題を検知したポートを示します。 <vlan-id> : ループを検知した VLAN インターフェースの VLAN ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.5 LLDP 関連

### 1.5.1 LLDP-MED のトポロジー変更を検出

ログ表示	LLDP-MED topology change detected on port <portNum>. (chassis id: <chassisType>, <chassisID>, port id: <portType>, <portID>, device class: <deviceClass>)
レベル	Notice
説明	LLDP-MED のトポロジー変更を検出したことを示します。 <portNum> : 検出したポートを示します。 <chassisType> : LLDP で通知されたシャーシタイプを示します。 <chassisID> : LLDP で通知されたシャーシ ID を示します。 <portType> : LLDP で通知されたポート ID サブタイプを示します。 <portID> : LLDP で通知されたポート ID を示します。 <deviceClass> : LLDP-MED で通知されたデバイスクラスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.5.2 競合する LLDP-MED デバイスクラス情報を取得

ログ表示	Conflict LLDP-MED device type detected on port <portNum>, (chassis id: <chassisType>, <chassisID>, port id: <portType>, <portID>, device class: <deviceClass>)
レベル	Notice
説明	競合する LLDP-MED デバイスクラス情報を取得したことを示します。 <portNum> : 検出したポートを示します。 <chassisType> : LLDP で通知されたシャーシタイプを示します。 <chassisID> : LLDP で通知されたシャーシ ID を示します。 <portType> : LLDP で通知されたポート ID サブタイプを示します。 <portID> : LLDP で通知されたポート ID を示します。 <deviceClass> : LLDP-MED で通知されたデバイスクラスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.5.3 未対応の LLDP-MED 通知情報を取得

ログ表示	Incompatible LLDP-MED TLV set detected on port <portNum>, (chassis id: <chassisType>, <chassisID>, port id: <portType>, <portID>, device class: <deviceClass>)
レベル	Notice
説明	未対応の LLDP-MED の TLV 情報を取得したことを示します。 <portNum> : 検出したポートを示します。 <chassisType> : LLDP で通知されたシャーシタイプを示します。 <chassisID> : LLDP で通知されたシャーシ ID を示します。 <portType> : LLDP で通知されたポート ID サブタイプを示します。 <portID> : LLDP で通知されたポート ID を示します。 <deviceClass> : LLDP-MED で通知されたデバイスクラスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.6 ポート関連

### 1.6.1 ポートのアップ

ログ表示	Port <port> link up, <nway>
レベル	Informational
説明	ポートがリンクアップ状態に移行したことを示します。 <port>：リンクアップ状態に移行したポートを示します。 <nway>：リンク速度とデュプレックスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.6.2 ポートのダウン

ログ表示	Port <port> link down
レベル	Informational
説明	ポートがリンクダウン状態に移行したことを示します。 <port>：リンクダウン状態に移行したポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.6.3 SFP モジュールの装着

ログ表示	Unit <unitID> Port <portNum> <tr_type> has been inserted.
レベル	Informational
説明	SFP モジュールが装着されたことを示します。 <unitID>：ユニット ID を示します。本装置では 1 です。 <portNum>：SFP モジュールが挿入されたポートを示します。 <tr_type>：SFP モジュールの名称を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.6.4 SFP モジュールの抜去

ログ表示	Unit <unitID> Port <portNum> transceiver has been removed.
レベル	Informational
説明	SFP モジュールが取り外されたことを示します。 <unitID>：ユニット ID を示します。本装置では 1 です。 <portNum>：SFP モジュールが抜去されたポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.7 SNMP 関連

### 1.7.1 不正なコミュニティ名による SNMP 要求

ログ表示	SNMP request received from <ipaddr> with invalid community string
レベル	Warning
説明	不正なコミュニティ名を持つ SNMP エージェントから SNMP 要求を受信したことを示します。 <ipaddr> : SNMP エージェントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.8 SSH 関連

### 1.8.1 SSH サーバー機能の有効化

ログ表示	SSH server is enabled
レベル	Informational
説明	SSH サーバー機能が有効になったことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.8.2 SSH サーバー機能の無効化

ログ表示	SSH server is disabled
レベル	Informational
説明	SSH サーバー機能が無効になったことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.8.3 SSH クライアントからのアクセス(ログイン成功)

ログ表示	Successful login through SSH (Username: <username>, IP: <ipaddr   ipv6address>)
レベル	Informational
説明	SSH クライアントから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに成功したことを示します。 <username> : SSH クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr   ipv6address> : SSH クライアントの IP アドレス/IPv6 アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.8.4 SSH クライアントからのアクセス(ログイン失敗)

ログ表示	Login failed through SSH (Username: <username>, IP: <ipaddr   ipv6address>)
レベル	Warning
説明	SSH クライアントから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに失敗したことを示します。 <username> : SSH クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr   ipv6address> : SSH クライアントの IP アドレス/IPv6 アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.8.5 SSH のログインユーザーのログアウト

ログ表示	Logout through SSH (Username: <username>, IP: <ipaddr   ipv6address>)
レベル	Informational
説明	SSH のログインユーザーがログアウトしたことを示します。 <username> : SSH クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr   ipv6address> : SSH クライアントの IP アドレス/IPv6 アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.8.6 SSH のログインユーザーのセッションタイムアウト

ログ表示	SSH session timed out (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	SSH のログインユーザーのセッションがタイムアウトで切断されたことを示します。 <username> : SSH クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : SSH クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.9 ストームコントロール関連

### 1.9.1 トラフィックストーム発生の検出

ログ表示	<Broadcast   Multicast   Unicast> storm is occurring on <interface-id>
レベル	Warning
説明	トラフィックストームが発生していることを検出したことを示します。 <Broadcast   Multicast   Unicast>：トラフィックストームの種類を示します。 <interface-id>：トラフィックストームの発生を検出したインターフェースを表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.9.2 トラフィックストーム解消の検出

ログ表示	<Broadcast   Multicast   Unicast> storm is cleared on <interface-id>
レベル	Notice
説明	発生したトラフィックストームが解消されたことを検出したことを示します。 <Broadcast   Multicast   Unicast>：トラフィックストームの種類を示します。 <interface-id>：トラフィックストームの解消を検出したインターフェースを表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.9.3 トラフィックストーム検出によるポートの閉塞

ログ表示	<interface-id> is currently shut down due to the <Broadcast   Multicast   Unicast> storm
レベル	Warning
説明	トラフィックストーム検出によりポートを閉塞したことを示します。 <interface-id>：トラフィックストームの発生を検出したインターフェースを表示します。 <Broadcast   Multicast   Unicast>：トラフィックストームの種類を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.9.4 トラフィックストーム検出によるポート閉塞から復旧

ログ表示	Port <port> recovered from shutdown state
レベル	Notice
説明	ストームコントロール機能でのポート閉塞から復旧したことを示します。 <port> : ポート閉塞から復旧したポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.10 STP 関連

### 1.10.1 STP の有効化

ログ表示	Spanning Tree Protocol is enabled
レベル	Informational
説明	STP が有効になったことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.2 STP の無効化

ログ表示	Spanning Tree Protocol is disabled
レベル	Informational
説明	STP が無効になったことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.3 STP のトポロジー変更発生

ログ表示	Topology changed (Instance:<instance-id>, <interface_id>, MAC:<macaddr>)
レベル	Warning
説明	STP のトポロジー変更が発生したことを示します。 <instance-id> : トポロジー変更を検知した MST インスタンス ID を示します。 <interface-id> : トポロジー変更を検知したインターフェースを表示します。 <macaddr> : ブリッジ MAC アドレスを表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.4 STP で新ルートブリッジを選出

ログ表示	[CIST   CIST Regional   MSTI Regional] New Root bridge selected ([Instance:<instance-id>], MAC: <macaddr>, Priority:<priority>)
レベル	Notice
説明	STP で新たにルートブリッジが選出されたことを示します。 <instance-id> : 対象となる MST インスタンス ID を示します。 <macaddr> : ブリッジ MAC アドレスを表示します。 <priority> : ブリッジ優先度を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.10.5 STP で新ルートポートを選択

ログ表示	New root port selected (Instance:<instance-id>, <interface_id>)
レベル	Notice
説明	STP で新たにルートポートが選択されたことを示します。 <instance-id>：対象となる MST インスタンス ID を示します。 <interface_id>：トポロジー変更を検知したインターフェースを表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.10.6 STP でポートの状態変更が発生

ログ表示	Spanning Tree port status change (Instance:<instance-id>, <interface_id>) <old_status>-><new_status>
レベル	Notice
説明	STP でポートの状態に変更が発生したことを示します。 <instance-id>：対象となる MST インスタンス ID を示します。 <interface_id>：トポロジー変更を検知したインターフェースを表示します。 <old_status>：変更前の状態を示します。 <new_status>：変更後の状態を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.10.7 STP でポートの役割変更が発生

ログ表示	Spanning Tree port role change (Instance:<instance-id>, <interface_id>) <old_role>-><new_role>
レベル	Notice
説明	STP でポートの役割に変更が発生したことを示します。 <instance-id>：対象となる MST インスタンス ID を示します。 <interface_id>：トポロジー変更を検知したインターフェースを表示します。 <old_role>：変更前の役割を示します。 <new_role>：変更後の役割を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.10.8 MSTP でインスタンスを追加

ログ表示	Spanning Tree instance created (Instance:<instance-id>)
レベル	Informational
説明	MSTP で新たにインスタンスが追加されたことを示します。 <instance-id>：対象となる MST インスタンス ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.9 MSTP でインスタンスを削除

ログ表示	Spanning Tree instance deleted (Instance:<instance-id>)
レベル	Informational
説明	MSTP でインスタンスが削除されたことを示します。 <instance-id> : 対象となる MST インスタンス ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.10 STP のモード変更

ログ表示	Spanning Tree version change (new version:<new_version>)
レベル	Informational
説明	STP のモードが変更されたことを示します。 <new_version> : 動作している STP のモードを表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.11 MSTP のリージョン情報変更

ログ表示	Spanning Tree MST configuration ID name and revision level change (name:<name> revision level: <revision_level>)
レベル	Informational
説明	MSTP でリージョン名や MST リビジョンが変更されたことを示します。 <name> : リージョン名を表示します。 <revision_level> : MST リビジョンを表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.12 MSTP のインスタンスに VLAN を追加

ログ表示	Spanning Tree MST configuration ID VLAN mapping table change (instance:<Instance-id> add vlan:<startvlanid> [- <endvlanid>])
レベル	Informational
説明	MSTP でインスタンスに VLAN が追加されたことを示します。 <Instance-id> : 対象となるインスタンスを表示します。 <startvlanid> : 追加された VLAN の範囲で開始点の VLAN ID を表示します。 <endvlanid> : 追加された VLAN の範囲で終了点の VLAN ID を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.13 MSTP のインスタンスで VLAN を削除

ログ表示	Spanning Tree MST configuration ID VLAN mapping table change (instance:<Instance-id> delete vlan:<startvlanid> [- <endvlanid>])
レベル	Informational
説明	MSTP でインスタンスから VLAN が削除されたことを示します。 <Instance-id> : 対象となるインスタンスを表示します。 <startvlanid> : 削除された VLAN の範囲で開始点の VLAN ID を表示します。 <endvlanid> : 削除された VLAN の範囲で終了点の VLAN ID を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.14 STP のルートガードにより代替ポートへ変更

ログ表示	Spanning Tree port role change (Instance:<instance-id>, <interface-id>) to alternate port due to the guard root
レベル	Notice
説明	STP でルートガード機能により代替ポートへ切り替わったことを示します。 <instance-id> : 対象となるインスタンスを表示します。 <interface-id> : 対象となるインターフェースを表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.10.15 STP で不正な BPDU を受信

ログ表示	Invalid BPDU received on <interface-id>
レベル	Warning
説明	STP で不正な BPDU を受信したことを示します。 <interface-id> : 受信したインターフェースを表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.11 Telnet 関連

### 1.11.1 Telnet クライアントからのアクセス(ログイン成功)

ログ表示	Successful login through Telnet (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Telnet クライアントから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに成功したことを示します。 <username> : Telnet クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : Telnet クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.11.2 Telnet クライアントからのアクセス(ログイン失敗)

ログ表示	Login failed through Telnet (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Warning
説明	Telnet クライアントから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに失敗したことを示します。 <username> : Telnet クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : Telnet クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.11.3 Telnet のログインユーザーのログアウト

ログ表示	Logout through Telnet (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Telnet のログインユーザーがログアウトしたことを示します。 <username> : Telnet クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : Telnet クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.11.4 Telnet のログインユーザーのセッションタイムアウト

ログ表示	Telnet session timed out (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Telnet のログインユーザーのセッションがタイムアウトで切断されたことを示します。 <username> : Telnet クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : Telnet クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.12 装置温度関連

### 1.12.1 内部温度が動作範囲を超過

ログ表示	Unit <unitID> Sensor: <sensor_id> detects abnormal temperature <degree>C
レベル	Critical
説明	装置の内部温度が閾値を超過したことを検知したことを示します。 <unitID>：ユニット ID を示します。本装置では 1 です。 <sensor_id>：センサーID を示します。 <degree>：現在の内部温度の測定値を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.12.2 内部温度が動作範囲内に復帰

ログ表示	Sensor: <sensor_id> temperature back to normal
レベル	Notice
説明	装置の内部温度が規定範囲内に戻ったことを検知したことを示します。 <sensor_id>：センサーID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.13 コンソールポート関連

### 1.13.1 コンソールポートからのアクセス(ログイン成功)

ログ表示	Successful login through Console (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	コンソールポートから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに成功したことを示します。 <username>：クライアントのユーザー名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.13.2 コンソールポートからのアクセス(ログイン失敗)

ログ表示	Login failed through Console (Username: <username>)
レベル	Warning
説明	コンソールポートから装置へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに失敗したことを示します。 <username>：クライアントのユーザー名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.13.3 コンソールポートのログインユーザーのログアウト

ログ表示	Logout through Console (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	コンソールポートのログインユーザーがログアウトしたことを示します。 <username>：クライアントのユーザー名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.13.4 コンソールポートのログインユーザーのセッションタイムアウト

ログ表示	Console session timed out (Username: <username>)
レベル	Informational
説明	コンソールポートのログインユーザーがタイムアウトでログアウトしたことを示します。 <username>：クライアントのユーザー名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.14 システムファイル関連

### 1.14.1 プライマリーブートイメージでの起動

ログ表示	Booted from primary firmware <URL>
レベル	Notice
説明	装置がプライマリーファームウェアで起動したことを示します。 <URL>：プライマリーファームウェアのパスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.14.2 セカンダリーブートイメージでの起動

ログ表示	Booted from secondary firmware <URL>
レベル	Warning
説明	装置がセカンダリーファームウェアで起動したことを示します。 <URL>：セカンダリーファームウェアのパスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.14.3 指定したブートイメージ以外での起動

ログ表示	Booted from firmware <URL>
レベル	Warning
説明	装置がプライマリーあるいはセカンダリー以外のファームウェアで起動したことを示します。 <URL>：起動したファームウェアのパスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.14.4 プライマリー設定ファイルでの起動

ログ表示	Booted with primary configuration <URL>
レベル	Informational
説明	装置がプライマリー設定ファイルを読み込んで起動したことを示します。 <URL>：プライマリー設定ファイルのパスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.14.5 セカンダリー設定ファイルでの起動

ログ表示	Booted with secondary configuration <URL>
レベル	Warning
説明	装置がセカンダリー設定ファイルを読み込んで起動したことを示します。 <URL>：セカンダリー設定ファイルのパスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.14.6 指定した設定ファイル以外での起動

ログ表示	Booted with configuration <URL>
レベル	Warning
説明	装置がプライマリーあるいはセカンダリー以外の設定ファイルを読み込んで起動したことを示します。 <URL>：起動した設定ファイルのパスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.14.7 デフォルト設定での起動

ログ表示	Booted with default configuration
レベル	Alert
説明	装置がデフォルト設定で起動したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.15 ポートアクセス認証関連

### 1.15.1 ポートアクセス認証のログイン成功

ログ表示	<auth-type> : login succeeded : [uid=<username>] [mac=<mac-address>] [ip=<ipaddr>] interface <interface-id> [vid=<vid>] [new vid=<target-vid>]
レベル	Informational
説明	接続ユーザーのポートアクセス認証に成功したことを示します。 <auth-type> : 使用した認証方式を示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。 <mac-address> : ポートアクセス認証クライアントの MAC アドレスを示します。 <ipaddr> : ポートアクセス認証クライアントの IP アドレスを示します。 <interface-id> : クライアントの接続インターフェースを示します。 <vid> : 認証前にクライアントが所属していた VLAN の VLAN ID を示します。 <target-vid> : ダイナミック VLAN での VLAN ID を表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.15.2 ポートアクセス認証での認証成功

ログ表示	<auth-type> : authentication succeeded : uid=<username>
レベル	Informational
説明	ポートアクセス認証での接続ユーザーの認証に成功したことを示します。 <auth-type> : 使用した認証方式を示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.15.3 ポートアクセス認証でのログイン失敗

ログ表示	Login failed through <auth-type> ([Username: <username>] [IP: <ipaddr>])
レベル	Warning
説明	接続ユーザーのポートアクセス認証に失敗したことを示します。 <auth-type> : 使用した認証方式を示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。 <ipaddr> : ポートアクセス認証クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.15.4 MAC 認証の認証失敗

ログ表示	Mac-based access control unauthenticated host (MAC: <mac-address>, port <port>, VLAN: <vid>)
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証で MAC 認証のユーザー認証に失敗したことを示します。 <mac-address> : 認証クライアントの MAC アドレスを示します。 <port> : 認証クライアントの接続ポート番号を示します。 <vid> : クライアントが所属している VLAN の VLAN ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.15.5 802.1X 認証の認証失敗

ログ表示	802.1x authentication failure from (Username: <username>, port <port>, MAC: <mac-address>)
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証で 802.1X 認証のユーザー認証に失敗したことを示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。 <port> : 認証クライアントの接続ポート番号を示します。 <mac-address> : 認証クライアントの MAC アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.15.6 Web 認証の認証失敗

ログ表示	Web authentication unauthenticated user (Username: <username>, IP: <ipaddr>, MAC: <mac-address>, port <port>)
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証で Web 認証のユーザー認証に失敗したことを示します。 <username> : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。 <ipaddr> : 認証クライアントの IP アドレスを示します。 <mac-address> : 認証クライアントの MAC アドレスを示します。 <port> : 認証クライアントの接続ポート番号を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.15.7 ポートアクセス認証のログアウト

ログ表示	A-Def : <auth-type> : logout (<reason>) : [uid=<username>] mac=<mac-address> [ip=<ipaddr>] interface <interface-id> vid=<vid> [new vid=<target-vid>]
レベル	Notice
説明	<p>ポートアクセス認証で認証ログアウトが発生したことを示します。</p> <p>&lt;auth-type&gt; : 使用する認証のタイプを示します。</p> <p>&lt;reason&gt; : 認証ログアウトの理由を示します。</p> <p>&lt;username&gt; : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。</p> <p>&lt;mac-address&gt; : 認証クライアントの MAC アドレスを示します。</p> <p>&lt;ipaddr&gt; : 認証クライアントの IP アドレスを示します。</p> <p>&lt;interface-id&gt; : 認証クライアントの接続インターフェースを示します。</p> <p>&lt;vid&gt; : 認証前にクライアントが所属していた VLAN の VLAN ID を示します。</p> <p>&lt;target-vid&gt; : ダイナミック VLAN での VLAN ID を表示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.15.8 ポートアクセス認証で認証サーバーからの応答がない

ログ表示	radius (<ipaddr>) timeout : uid=<username>
レベル	Warning
説明	<p>ポートアクセス認証で RADIUS サーバーからの応答がないことを示します。</p> <p>&lt;ipaddr&gt; : RADIUS サーバーの IP アドレスを示します。</p> <p>&lt;username&gt; : ポートアクセス認証のユーザー名を示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.15.9 DHCP スヌーピングでモードタイマー開始

ログ表示	dhcpsnooping : Mode-Timer started
レベル	Infomational
説明	<p>DHCP スヌーピングで、機能の有効化もしくはタイマーの再設定によりモードタイマーのカウントダウンが開始したことを示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.15.10 DHCP スヌーピングでモード変更が発生

ログ表示	dhcpsnooping : mode changed to <status> <method>
レベル	Infomational
説明	<p>DHCP スヌーピングで、モードの変更が発生したことを示します。</p> <p>&lt;status&gt; : DHCP スヌーピングのモードを示します。</p> <p>&lt;method&gt; : DHCP スヌーピングのモード変更の方法を示します。</p>
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.15.11 DHCP スヌーピングで MAC 認証モードを変更

ログ表示	dhcpsnooping : mode changed to mac-authentication mode <state>
レベル	Infomational
説明	DHCP スヌーピングで、MAC 認証モードの状態が変更されたことを示します。 <status> : DHCP スヌーピングの MAC 認証モードの現在の状態を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.15.12 Web 認証の認証アクセス発生

ログ表示	<ipaddr><user-agent> <http-method> <url>
レベル	Infomational
説明	ポートアクセス認証で Web 認証の認証ページへのアクセス、もしくは認証ページのリダイレクトが発生したことを示します。 <ipaddr> : 認証クライアントの IP アドレスを示します。 <user-agent> : 認証クライアントのユーザーエージェント情報を示します。 <http-method> : 認証ページのアクセス時の HTTP/HTTPS のメソッドを示します。 <url> : 認証ページのアクセス時の URL 情報を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.15.13 ポートアクセス認証の認証数超過

ログ表示	authentication is not permitted (<reason>): [mac=<mac-address>] [ip=<ipaddr>] interface <interface-id> vid=<vid>
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証が装置単位もしくはポート単位で指定された最大認証数を超過したために失敗したことを示します。 <reason> : 失敗となった理由を示します。 <mac-address> : 認証クライアントの MAC アドレスを示します。 <ipaddr> : 認証クライアントの IP アドレスを示します。 <interface-id> : 認証クライアントの接続インターフェースを示します。 <vid> : クライアントが所属している VLAN の VLAN ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.15.14 ポート VLAN モードでの認証失敗 (認証属性なし)

ログ表示	Mac-based access control Authentication failed: Assigned DVLAN is none.
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証のポート VLAN モードで動作する MAC 認証および IEEE802.1X 認証において、認証ホストに認証属性 (VLAN ID) が存在しないため、認証失敗として処理されたことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.15.15 ポート VLAN モードでの認証失敗 (認証属性の不一致)

ログ表示	Mac-based access control Authentication failed: Assigned DVLAN <vid> is different from the first DVLAN <vid>.
レベル	Warning
説明	ポートアクセス認証のポート VLAN モードで動作する MAC 認証および IEEE802.1X 認証において、追加で認証されるホストが最初に認証成功したホストの認証属性 (VLAN ID) と異なる認証属性を持つため、認証失敗として処理されたことを示します。 <vid> : 最初に認証成功したホストの認証属性 (VLAN ID) と追加で認証されるホストの認証属性を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.16 システムログ

### 1.16.1 ウォームスタート(コンソール操作)

ログ表示	System warm start (CONSOLE)
レベル	Notice
説明	コンソールポートでのコマンド操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.16.2 ウォームスタート(Telnet 経由の操作)

ログ表示	System warm start (TELNET)
レベル	Notice
説明	Telnet 経由のコマンド操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.16.3 ウォームスタート(SSH 経由の操作)

ログ表示	System warm start (SSH)
レベル	Notice
説明	SSH 経由のコマンド操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.16.4 ウォームスタート(SNMP マネージャーの操作)

ログ表示	System warm start (SNMP)
レベル	Notice
説明	SNMP マネージャーの操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.16.5 ウォームスタート(Web UI での操作)

ログ表示	System warm start (WEB)
レベル	Notice
説明	Web UI での操作により装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.6 ウォームスタート(リセットボタン)

ログ表示	System warm start (RESET BUTTON)
レベル	Warning
説明	リセットボタンによる装置のウォームスタート(再起動)が発生したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.7 重大なエラーに伴う再起動発生

ログ表示	System re-start reason: System Fatal Error
レベル	Emergency
説明	システムに重大なエラーが発生して装置が再起動したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.8 CPU 例外処理による再起動発生

ログ表示	System re-start reason: CPU Exception
レベル	Critical
説明	CPU 例外処理が発生して装置が再起動したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.9 コールドスタート

ログ表示	System cold start
レベル	Warning
説明	装置のコールドスタートが行われたことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.10 SNMP マネージャーの操作によるコールドスタート

ログ表示	System cold start (SNMP)
レベル	Notice
説明	SNMP マネージャーの操作により装置のコールドスタートが行われたことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.11 ウォッチドッグタイマーによる再起動発生

ログ表示	System re-start reason: Watch Dog
レベル	Critical
説明	ウォッチドッグタイマーによる装置の再起動が発生したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.12 システムの異常状態からの復旧

ログ表示	System status goes normal.
レベル	Notice
説明	システムが異常状態から復旧したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.13 システムで異常発生

ログ表示	System status goes abnormal
レベル	Alert
説明	システムが異常状態になったことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.14 システムステータスの変更発生

ログ表示	System Status Code is changed (<failure code >< failure code '>).
レベル	Warning
説明	システムステータスに変更が発生したことを示します。 <failure code><failure code '>：装置の障害コードを示します。 bit[8]=1：電源の障害 bit[10]=1：ファンの障害 bit[11]=1：温度異常 bit[14]=1：スイッチ LSI のメモリーエラー bit[15]=1：スイッチ LSI の復旧不可能なメモリーエラー bit[16]=1：スイッチ LSI のメモリーエラー(ハードエラー) bit[17]=1：スイッチ LSI の復旧不可能なメモリーエラー(ハードエラー) すべての bit が 0 の場合(0x00000)、正常状態であることを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.15 装置の起動

ログ表示	System started up.
レベル	Informational
説明	装置が起動したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.16.16 コマンド実行

ログ表示	"<command>" executed by <username> from <session>[, IP: <ipaddr>]
レベル	Informational
説明	コマンドが実行されたことを示します。 <command> : 実行したコマンドを表示します。 <username> : コマンドを実行したログインユーザー名を表示します。 <session> : ログインユーザーのアクセス方法を表示します。 <ipaddr> : ログインユーザーの IP アドレスを表示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.17 リソース監視

### 1.17.1 システムメモリーの使用率が基準値を超過

ログ表示	Unit <unit-id> System memory CODE utilization exceeded UPPER-VALUE%
レベル	Warning
説明	システムメモリーの使用率が基準値を超過したことを示します。 <unit-id>：ユニット ID を示します。本装置では 1 です。 CODE：システムメモリーの種類を示します。 bit[0]：SYS_MEM bit[1]：SYS_HUGE bit[2]：SEC_MEM UPPER-VALUE：設定した基準値(%)を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.17.2 CPU 使用率が基準値を超過

ログ表示	CPU utilization has exceeded the threshold (before <THRESHOLD_BEFORE_VALUE>%, current <THRESHOLD_VALUE>%)
レベル	Warning
説明	CPU 使用率が基準値を超過したことを示します。 THRESHOLD_BEFORE_VALUE：直前の CPU 使用率(%)を示します。 THRESHOLD_VALUE：現在の CPU 使用率(%)を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.17.3 CPU 使用率が正常水準に復帰

ログ表示	CPU utilization has become less than the threshold
レベル	Notice
説明	CPU 使用率が基準値以下に戻ったことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.18 ポートセキュリティー関連

### 1.18.1 ポートセキュリティーの違反が発生

ログ表示	MAC address <mac-address> causes port security violation on <interface-id>
レベル	Warning
説明	ポートセキュリティーで違反が確認されたことを示します。 <mac-address>：違反状態の原因となった MAC アドレスを示します。 <interface-id>：違反が発生したインターフェースを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.18.2 ポートセキュリティーの登録数がシステム上限を超過

ログ表示	Limit on system entry number has been exceeded.
レベル	Warning
説明	ポートセキュリティーの登録数がシステム上限を超過したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.19 Web UI 関連

### 1.19.1 Web UI へのアクセス(ログイン成功)

ログ表示	Successful login through <connection-type> (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Web UI へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに成功したことを示します。 <connection-type> : 接続方式を示します。 <username> : 接続クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : 接続クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.19.2 Web UI へのアクセス(ログイン失敗)

ログ表示	Login failed through <connection-type> (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Warning
説明	Web UI へのアクセスがあり、AAA モジュールを使用しないユーザー認証によりログインに失敗したことを示します。 <connection-type> : 接続方式を示します。 <username> : 接続クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : 接続クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.19.3 Web UI のログインユーザーのログアウト

ログ表示	Logout through <connection-type> (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Web UI のログインユーザーがログアウトしたことを示します。 <connection-type> : 接続方式を示します。 <username> : 接続クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : 接続クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.19.4 Web UI のログインユーザーのセッションタイムアウト

ログ表示	<connection-type> session timed out (Username: <username>, IP: <ipaddr>)
レベル	Informational
説明	Web UI のログインユーザーのセッションがタイムアウトで切断されたことを示します。 <connection-type> : 接続方式を示します。 <username> : 接続クライアントのユーザー名を示します。 <ipaddr> : 接続クライアントの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.20 ZTP 関連

### 1.20.1 ZTP 処理開始

ログ表示	ZTP : ZTP processing started.
レベル	Informational
説明	ZTP の処理が開始したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.2 ZTP 処理で DHCP サーバーへの接続失敗

ログ表示	ZTP : DHCP connection timeout.
レベル	Warning
説明	ZTP の処理で DHCP サーバーへの接続がタイムアウトしたことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.3 ZTP 処理で TFTP サーバーへの接続失敗 (ARP 解決失敗)

ログ表示	TFTP <ipaddr> ARP no reply.
レベル	Warning
説明	ZTP の処理で TFTP サーバーへの接続が ARP 未解決により失敗したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.4 ZTP 処理で DHCP サーバーの通知情報に TFTP サーバーの IP アドレスが含まれない

ログ表示	ZTP : DHCP <ipaddr> : TFTP server information was not found.
レベル	Warning
説明	ZTP の処理で DHCP サーバーからの通知情報に TFTP サーバーへ IP アドレスが含まれていないことを示します。 <ipaddr> : DHCP サーバーの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.5 ZTP 処理で DHCP サーバーの通知情報にゲートウェイアドレスが含まれない

ログ表示	ZTP : DHCP no gateway IP address.
レベル	Warning
説明	ZTP の処理で DHCP サーバーからの通知情報にゲートウェイアドレス情報が含まれていないことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.6 ZTP 処理でイメージファイルのダウンロードを開始

ログ表示	ZTP : TFTP <ipaddr> : <image> download started.
レベル	Informational
説明	ZTP の処理で TFTP サーバーからイメージファイルのダウンロードを開始したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。 <image> : ダウンロードするイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.7 ZTP 処理で設定ファイルのダウンロードを開始

ログ表示	ZTP : TFTP <ipaddr> : <config> download started
レベル	Informational
説明	ZTP の処理で TFTP サーバーから設定ファイルのダウンロードを開始したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。 <config> : ダウンロードする設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.8 ZTP 処理でイメージファイルのダウンロードに成功

ログ表示	ZTP : TFTP <ipaddr> : <image> download succeeded.
レベル	Informational
説明	ZTP の処理で TFTP サーバーからイメージファイルのダウンロードに成功したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。 <image> : ダウンロードしたイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.9 ZTP 処理で設定ファイルのダウンロードに成功

ログ表示	ZTP : TFTP <ipaddr> : <config> download succeeded.
レベル	Informational
説明	ZTP の処理で TFTP サーバーから設定ファイルのダウンロードに成功したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。 <config> : ダウンロードした設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.10 ZTP 処理に失敗（イメージファイル名の長さ超過）

ログ表示	ZTP : IMAGE <image> file name size over.
レベル	Warning
説明	ZTP の処理がイメージファイル名の長さ超過により失敗したことを示します。 <image> : ダウンロードするイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.11 ZTP 処理に失敗（イメージファイルダウンロード時に TFTP サーバーへの接続失敗）

ログ表示	ZTP : IMAGE <image> TFTP connection failed.
レベル	Warning
説明	イメージファイルのダウンロード時に TFTP サーバーへの接続に失敗したため ZTP の処理が失敗したことを示します。 <image> : ダウンロードするイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.12 ZTP 処理に失敗（TFTP サーバー上でイメージファイルが存在しない）

ログ表示	ZTP : IMAGE <image> file not found.
レベル	Warning
説明	TFTP サーバーに指定のイメージファイルが存在しないため、ZTP の処理が失敗したことを示します。 <image> : ダウンロードするイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.13 ZTP 処理に失敗（イメージファイルへのアクセスエラー）

ログ表示	ZTP : IMAGE <image> file access error.
レベル	Warning
説明	指定のイメージファイルへのアクセスエラーのため ZTP の処理が失敗したことを示します。 <image> : ダウンロードするイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.14 ZTP 処理に失敗（イメージファイルダウンロード中の TFTP タイムアウト発生）

ログ表示	ZTP : IMAGE <image> TFTP timeout.
レベル	Warning
説明	イメージファイルダウンロード中に TFTP での転送タイムアウトが発生したため ZTP の処理が失敗したことを示します。 <image> : ダウンロードするイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.15 ZTP 処理に失敗（ダウンロードしたイメージファイルが不正）

ログ表示	ZTP : IMAGE <image> invalid file.
レベル	Warning
説明	ダウンロードしたイメージファイルが不正のため ZTP の処理が失敗したことを示します。 <image> : ダウンロードしたイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.16 ZTP 処理に失敗（容量の不足によりイメージファイルがダウンロード不可）

ログ表示	ZTP : IMAGE <image> disk full or allocation exceeded.
レベル	Warning
説明	ダウンロードしたイメージファイルの保存容量が不足しているため、ZTP の処理が失敗したことを示します。 <image> : ダウンロードしたイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.17 ZTP 処理に失敗（フラッシュメモリーへのアクセスエラーによるイメージファイル書き込み不可）

ログ表示	ZTP : IMAGE <image> flash access error.
レベル	Warning
説明	フラッシュメモリーへのアクセスエラーによりイメージファイルの書き込みが行われず、ZTP の処理が失敗したことを示します。 <image> : ダウンロードしたイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.18 ZTP 処理に失敗（設定ファイル名の長さ超過）

ログ表示	ZTP : CONFIG <config> file name size over.
レベル	Warning
説明	ZTP の処理が設定ファイル名の長さ超過により失敗したことを示します。 <config> : ダウンロードする設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.19 ZTP 処理に失敗（設定ファイルダウンロード時に TFTP サーバーへの接続失敗）

ログ表示	ZTP : CONFIG <config> TFTP connection failed.
レベル	Warning
説明	設定ファイルのダウンロード時に TFTP サーバーへの接続に失敗したため ZTP の処理が失敗したことを示します。 <config> : ダウンロードする設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.20 ZTP 処理に失敗（TFTP サーバー上で設定ファイルが存在しない）

ログ表示	ZTP : CONFIG <config> file not found.
レベル	Warning
説明	TFTP サーバーに指定の設定ファイルが存在しないため、ZTP の処理が失敗したことを示します。 <config> : ダウンロードする設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.21 ZTP 処理に失敗（設定ファイルへのアクセスエラー）

ログ表示	ZTP : CONFIG <config> file access error.
レベル	Warning
説明	指定の設定ファイルへのアクセスエラーのため ZTP の処理が失敗したことを示します。 <config> : ダウンロードする設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.22 ZTP 処理に失敗（設定ファイルダウンロード中の TFTP タイムアウト発生）

ログ表示	ZTP : CONFIG <config> TFTP timeout.
レベル	Warning
説明	設定ファイルダウンロード中に TFTP での転送タイムアウトが発生したため ZTP の処理が失敗したことを示します。 <config> : ダウンロードする設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.23 ZTP 処理に失敗（ダウンロードした設定ファイルが不正）

ログ表示	ZTP : CONFIG <config> invalid file.
レベル	Warning
説明	ダウンロードした設定ファイルが不正のため ZTP の処理が失敗したことを示します。 <config> : ダウンロードした設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.24 ZTP 処理に失敗（容量の不足により設定ファイルがダウンロード不可）

ログ表示	ZTP : CONFIG <config> disk full or allocation exceeded.
レベル	Warning
説明	ダウンロードした設定ファイルの保存容量が不足しているため、ZTP の処理が失敗したことを示します。 <config> : ダウンロードした設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.25 ZTP 処理に失敗（フラッシュメモリーへのアクセスエラーによる設定ファイル書き込み不可）

ログ表示	ZTP : CONFIG <config> flash access error.
レベル	Warning
説明	フラッシュメモリーへのアクセスエラーにより設定ファイルの書き込みが行われず、ZTP の処理が失敗したことを示します。 <config> : ダウンロードした設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.26 ZTP 処理でファイル更新のプロセス開始

ログ表示	ZTP : TFTP <ipaddr> : update started
レベル	Informational
説明	ZTP の処理でファイル更新のプロセスを開始したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.27 ZTP 処理で設定ファイルの更新開始

ログ表示	ZTP : TFTP <ipaddr> : <config> update started
レベル	Informational
説明	ZTP の処理で設定ファイルの更新を開始したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。 <config> : 更新する設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.28 ZTP 処理で設定ファイルの更新に成功

ログ表示	TFTP <ipaddr> : <config> update succeeded.
レベル	Informational
説明	ZTP の処理で設定ファイルの更新に成功したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。 <config> : 更新した設定ファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.29 ZTP 処理でイメージファイルの更新開始

ログ表示	TFTP <ipaddr> : <image> update started.
レベル	Informational
説明	ZTP の処理でイメージファイルの更新を開始したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。 <config> : 更新するイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.30 ZTP 処理でイメージファイルの更新に成功

ログ表示	TFTP <ipaddr> : <image> update succeeded.
レベル	Informational
説明	ZTP の処理でイメージファイルの更新に成功したことを示します。 <ipaddr> : TFTP サーバーの IP アドレスを示します。 <config> : 更新したイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.31 ZTP 処理が完了して再起動を実行

ログ表示	ZTP : rebooting started by ZTP.
レベル	Informational
説明	ZTP の処理が完了して再起動を実行したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.20.32 ZTP 処理が完了し、イメージファイルが同一のための再起動をキャンセル

ログ表示	ZTP : Passed processing because <image> is the same
レベル	Warning
説明	ZTP の処理が完了し、イメージファイルが起動時のファイルと同一だったため再起動の処理を省略したことを示します。 <image> : 更新したイメージファイル名を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.20.33 コンソールポートでの操作により ZTP 処理を中止

ログ表示	ZTP : interrupted ZTP processing from console.
レベル	Warning
説明	ZTP の処理がコンソールポートでの操作により中止したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.21 メモリーエラー復旧関連

### 1.21.1 メモリーエラーを検知して再起動を実行

ログ表示	Detected system-abnormal (memory-error, action=shutdown)
レベル	Emergency
説明	メモリーエラーを検知して再起動を実行したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.21.2 メモリーエラーの自動修復

ログ表示	Memory error of switch LSI was recovered automatically (Unit <unitID>)
レベル	Warning
説明	メモリーエラーを自動で修復したことを示します。 <unitID>：ユニット ID を示します。本装置では 1 です。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.21.3 ハードウェアエラーの検知

ログ表示	Hardware error was detected on switch LSI
レベル	Alert
説明	ハードウェアエラーの状態（同一メモリー領域でのパリティエラーが 10 回以上発生、もしくは修復不可能な ECC エラーを検知）になったことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.21.4 コマンドによるハードウェアエラーの解消

ログ表示	Hardware errors were fixed on switch LSI
レベル	Notice
説明	コマンドによりハードウェアエラー状態の解消を試行したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.21.5 パリティエラーの手動復旧

ログ表示	Parity error on switch LSI was recovered
レベル	Notice
説明	パリティエラーを手動で復旧したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.21.6 パリティエラーの検出

ログ表示	Parity error was detected on <memory-name>, <index>
レベル	Alert
説明	パリティエラーを検出したことを示します。 <memory-name> : パリティエラーを検出したメモリの種類を示します。 <index> : パリティエラーを検出したメモリのインデックスを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.22 ポートリダンダント関連

### 1.22.1 ポートリダンダントでセカンダリーインターフェースがアクティブ状態へ移行

ログ表示	Redundant <group-id>: Active interface has been changed to secondary <interface-id>
レベル	Warning
説明	ポートリダンダントでセカンダリーのインターフェースがアクティブ状態に移行したことを示します。 <group-id> : ポートリダンダントのグループ ID を示します。 <interface-id> : セカンダリーのインターフェースを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.22.2 ポートリダンダントでプライマリーインターフェースがアクティブ状態へ移行

ログ表示	Redundant <group-id>: Active interface has been changed to primary <interface-id>
レベル	Warning
説明	ポートリダンダントでプライマリーのインターフェースがアクティブ状態に移行したことを示します。 <group-id> : ポートリダンダントのグループ ID を示します。 <interface-id> : プライマリーのインターフェースを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.22.3 FDB フラッシュフレーム（ポートリダンダント）により MAC アドレステーブルがクリア

ログ表示	Redundant: All FDB entries have been deleted by receiving FDB Flush frame
レベル	Warning
説明	FDB フラッシュフレーム（ポートリダンダント）の受信により MAC アドレステーブルがクリアされたことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.22.4 ポートリダンダントグループのメンバーがすべてダウン

ログ表示	Redundant <group-id>: All interfaces go down
レベル	Warning
説明	ポートリダンダントグループのすべてのメンバーポート（もしくはポートチャネル）がダウンしたことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.23 冷却ファン関連

### 1.23.1 冷却ファンの異常を検知

ログ表示	Fan <fan-id> failed
レベル	Critical
説明	冷却ファンでの異常発生を検知したことを示します。 <fan-id>：異常を検知した冷却ファンの識別 ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.23.2 冷却ファンの復旧

ログ表示	Fan <fan-id> back to normal
レベル	Informational
説明	冷却ファンの状態が異常状態から通常状態に戻ったことを示します。 <fan-id>：状態が復旧した冷却ファンの識別 ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.24 MMRP-Plus 関連

### 1.24.1 MMRP-Plus のアウェアポートがダウン状態に移行

ログ表示	MMRP-Plus ring <ringid> <interface-id> goes DOWN status
レベル	Error
説明	MMRP-Plus のアウェアポートがダウン状態に移行したことを示します。 <ringid> : MMRP-Plus のリング ID を示します。 <interface-id> : ダウン状態に移行したアウェアポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.24.2 MMRP-Plus のアウェアポートがリスニング状態に移行

ログ表示	MMRP-Plus ring <ringid> <interface-id> goes LISTENING status
レベル	Warning
説明	MMRP-Plus のアウェアポートがリスニング状態に移行したことを示します。 <ringid> : MMRP-Plus のリング ID を示します。 <interface-id> : リスニング状態に移行したアウェアポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.24.3 MMRP-Plus のアウェアポートでリスニングタイムアウトが発生

ログ表示	MMRP-Plus ring <ringid> <interface-id> Listening Time out
レベル	Warning
説明	MMRP-Plus のアウェアポートでリスニングタイムアウトが発生したことを示します。 <ringid> : MMRP-Plus のリング ID を示します。 <interface-id> : リスニングタイムアウトが発生したアウェアポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.24.4 MMRP-Plus のアウェアポートがフォーワーディング状態に移行

ログ表示	MMRP-Plus ring <ringid> <interface-id> goes FORWARDING status
レベル	Warning
説明	MMRP-Plus のアウェアポートがフォーワーディング状態に移行したことを示します。 <ringid> : MMRP-Plus のリング ID を示します。 <interface-id> : フォワーディング状態に移行したアウェアポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.24.5 MMRP-Plus のアウェアポートが Failure 状態に移行

ログ表示	MMRP-Plus ring <ringid> <interface-id> goes FAILURE UP status
レベル	Warning
説明	MMRP-Plus のアウェアポートが Failure 状態に移行したことを示します。 <ringid> : MMRP-Plus のリング ID を示します。 <interface-id> : Failure 状態に移行したアウェアポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.24.6 MMRP-Plus のアウェアポートが切り戻り時間経過後にリスニング状態に移行

ログ表示	MMRP-Plus ring <ringid> <interface-id> Revertive Time out
レベル	Warning
説明	MMRP-Plus のアウェアポートが切り戻り時間経過後にリスニング状態に移行したことを示します。 <ringid> : MMRP-Plus のリング ID を示します。 <interface-id> : リスニング状態に移行したアウェアポートを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.24.7 FDB フラッシュフレーム (MMRP-Plus) により MAC アドレステーブルをクリア

ログ表示	MMRP-Plus ring <ringid> FDB Flush
レベル	Notice
説明	FDB フラッシュフレーム (MMRP-Plus) を受信して MAC アドレステーブルのクリアが行われたことを示します。 <ringid> : MMRP-Plus のリング ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

#### 1.24.8 FDB フラッシュフレーム (MMRP-Plus) 再受信により MAC アドレス学習停止時間を更新

ログ表示	MMRP-Plus ring <ringid> FDB Forwarding Timer Updated
レベル	Notice
説明	FDB フラッシュフレーム (MMRP-Plus) を再受信して MAC アドレステーブルの学習停止時間が更新されたことを示します。 <ringid> : MMRP-Plus のリング ID を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.25 ボタンでの SD カード操作

### 1.25.1 BUZZER STOP ボタン操作での SD カードへの情報書き込み成功

ログ表示	Succeeded in saving the technical support information to SD card by pressing the Buzzer button
レベル	Informational
説明	本体 BUZZER STOP ボタンの長押しによる技術サポート情報の SD カードへの書き込みに成功したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.25.2 BUZZER STOP ボタン操作での SD カードへの情報書き込み失敗

ログ表示	Failed in saving the technical support information to SD card by pressing the Buzzer button
レベル	Informational
説明	本体 BUZZER STOP ボタンの長押しによる技術サポート情報の SD カードへの書き込みに失敗したことを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 1.26 BPDU ガード機能関連

### 1.26.1 BPDU ガード機能によりポートが Attacked 状態に移行

ログ表示	Port <interface-id> enter BPDU Guard err-disabled state (mode: <mode>)
レベル	Critical
説明	BPDU ガード機能により対象ポートが Attacked 状態に移行したことを示します。 <interface-id> : BPDU を受信したポートを示します。 <mode> : BPDU ガード機能のモードを示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

### 1.26.2 BPDU ガード機能により Attacked 状態に移行したポートが復旧

ログ表示	Port <interface-id> recover from BPDU Guard err-disabled state (type: <method>)
レベル	Warning
説明	BPDU ガード機能で Attacked 状態に移行したポートが Normal 状態に復旧したことを示します。 <interface-id> : Attacked 状態から復旧したポートを示します。 <method> : 復旧した方法（自動復旧/コマンド操作）を示します。
対応バージョン	3.00.00 以降

## 2. トラップ一覧

### 2.1 標準トラップ

Trap	OID	説明
coldStart	1.3.6.1.6.3.1.1.5.1	電源投入時に送信します。
warmStart	1.3.6.1.6.3.1.1.5.2	リブート起動時に送信します。
linkDown	1.3.6.1.6.3.1.1.5.3	ポートのリンク状態が、down 状態に変更された時に送信します。
linkUp	1.3.6.1.6.3.1.1.5.4	ポートのリンク状態が、up 状態に変更された時に送信します。
authenticationFailure	1.3.6.1.6.3.1.1.5.5	不正なコミュニティ名による SNMP 要求を受信した時に送信します。複数発生した場合、5 秒間で一度送信します。
newRoot	1.3.6.1.2.1.17.0.1	STP にて新たにルートブリッジに選出された時に送信します。例えば、トポロジータイマーが終了になった時に送信します。
topologyChange	1.3.6.1.2.1.17.0.2	STP にてネットワークトポロジータイマーの変更時に送信します。ただし、newRoot を送信した時は送信しません。
risingAlarm	1.3.6.1.2.1.16.0.1	RMON 機能において、アラーム機能により、MIB 値が閾値以上に増加した時にトラップを送信します。
fallingAlarm	1.3.6.1.2.1.16.0.2	RMON 機能において、アラーム機能により、MIB 値が閾値以下に減少した時にトラップを送信します。
lldpRemTablesChange	1.0.8802.1.1.2.0.0.1	lldpStatsRemTableLastChangeTime の値が変化した時にトラップを送信します。 lldpStatsRemTableLastChangeTime は、エントリが作成、変更、削除された時に変更されます。

## 2.2 ベンダー独自トラップ

### 2.2.1 ハードウェア関連 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1)

#### 2.2.1.1 環境温度 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.1)

- gm3TemperatureWarning

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.1.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3TemperatureUnitId, gm3TemperatureIndex
定義	装置の内部温度が規定の範囲を超えた場合に送信します。

- gm3TemperatureNormal

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.1.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3TemperatureUnitId, gm3TemperatureIndex
定義	装置の内部温度が規定の範囲内に戻った際に送信します。

#### 2.2.1.2 冷却ファン (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.2)

- gm3FanFault

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.2.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3FanUnitId, gm3FanIndex
定義	装置の冷却ファンで異常を検知した際に送信します。

- gm3FanRecovery

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.2.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3FanUnitId, gm3FanIndex
定義	装置の冷却ファンが異常状態から正常に戻った際に送信します。

#### 2.2.1.3 CPU 使用率 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.4)

- gm3CpuUtilizationRising

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.4.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3CpuUtilizationIn1min
定義	CPU 使用率 (1 分間平均) が規定のしきい値を超過した際に送信します。

- gm3CpuUtilizationFalling

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.4.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3CpuUtilizationIn1min
定義	CPU 使用率 (1 分間平均) が規定のしきい値未満に戻った際に送信します。

#### 2.2.1.4 メモリ使用率 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.5)

- gm3MemoryUtilizationRising

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.1.5.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3SystemUnitID, gm3DramUtilizationFailureStatusCode
定義	システムメモリの使用率が警告しきい値を超過した際に送信します。

## 2.2.2 システム関連 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2)

- gm3SystemStatusMemoryErrorAutoRecovery

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2.1.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3SystemUnitID
定義	メモリーエラーを自動修復した際に送信します。

- gm3SystemStatusCodeChange

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2.1.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3SystemUnitID, gm3SystemHealthFailureCode
定義	システムステータスに変更が発生した際に送信します。

- gm3SystemStatusAbnormal

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2.1.0.3
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3SystemHealthStatus
定義	システムが異常状態になった際に送信します。

- gm3SystemStatusNormal

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2.1.0.4
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3SystemHealthStatus
定義	システムが異常状態から復旧した際に送信します。

- gm3SystemStatusFaultActionShutdownAll

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2.1.0.5
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3SystemHealthFailureCode
定義	システム異常により装置の各ポートをシャットダウンした際に送信します。

- gm3SystemStatusLsiParityErrorDetected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2.1.0.6
Variables	sysDescr, sysObjectID
定義	装置でパリティエラーを検知した際に送信します。

- gm3SystemStatusLsiParityErrorFixed

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2.1.0.7
Variables	sysDescr, sysObjectID
定義	装置でパリティエラーを修復した際に送信します。

- gm3SystemStatusLsiHardwareErrorDetected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2.1.0.8
Variables	sysDescr, sysObjectID
定義	装置がハードウェアエラー状態になった際に送信します。

- gm3SystemStatusLsiHardwareErrorFixed

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.2.1.0.9
Variables	sysDescr, sysObjectID
定義	装置のハードウェアエラー状態を解消した際に送信します。

## 2.2.3 機能関連 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3)

### 2.2.3.2 ループ検知機能 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.1)

- gm3LoopDetectionPortDetected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.1.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ポートでループを検知した際に送信します。

- gm3LoopDetectionPortRecovered

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.1.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ループ検知により閉塞したポートが復旧した際に送信します。

- gm3LoopDetectionVlanDetected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.1.0.3
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex, dot1qVlanIndex
定義	VLAN でループを検知した際に送信します。

- gm3LoopDetectionVlanRecovered

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.1.0.4
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex, dot1qVlanIndex
定義	VLAN でのループ検知により閉塞したポートが復旧した際に送信します。

### 2.2.3.3 ストームコントロール機能 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2)

- gm3BroadcastStormOccurred

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ポートでブロードキャストストームを検知した際に送信します。

- gm3BroadcastStormCleared

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ポートでブロードキャストストームの解消を検知した際に送信します。

- gm3MulticastStormOccurred

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.3
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ポートでマルチキャストストームを検知した際に送信します。

- gm3MulticastStormCleared

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.4
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ポートでマルチキャストストームの解消を検知した際に送信します。

- gm3UnicastStormOccurred

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.5
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ポートでユニキャストストームを検知した際に送信します。

- gm3UnicastStormCleared

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.6
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ポートでユニキャストストームの解消を検知した際に送信します。

- gm3BroadcastStormPortShutdown

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.7
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ブロードキャストストームを検知してポートをシャットダウンした際に送信します。

- gm3MulticastStormPortShutdown

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.8
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	マルチキャストストームを検知してポートをシャットダウンした際に送信します。

- gm3UnicastStormPortShutdown

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.9
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ユニキャストストームを検知してポートをシャットダウンした際に送信します。

- gm3StormPortShutdownRecovered

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.2.0.10
Variables	sysDescr, sysObjectID, ifIndex
定義	ストームコントロール機能によるポートのシャットダウンを解消した際に送信します。

#### 2.2.3.4 MAC アドレス認証機能 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.3)

- gm3MacAuthFailure

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.3.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3MacAuthMac, gm3MacAuthVid, ifIndex
定義	ポートで MAC アドレス認証に失敗した際に送信します。

#### 2.2.3.5 Web 認証機能 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.4)

- gm3WebAuthFailure

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.4.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3WebAuthUsername, gm3WebAuthMac, gm3WebAuthIp, ifIndex
定義	ポートで Web 認証に失敗した際に送信します。

#### 2.2.3.6 802.1X 認証機能 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.5)

- gm3Dot1xAuthFailure

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.5.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3Dot1xUsername, gm3Dot1xMac, ifIndex
定義	ポートで IEEE802.1X 認証に失敗した際に送信します。

### 2.2.3.7 ログイン (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.6)

- gm3LoginSuccess

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.6.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3LoginUsername, gm3LoginFrom, gm3LoginIp
定義	装置へのログインに成功した際に送信します。

- gm3LoginFailure

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.6.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3LoginUsername, gm3LoginFrom, gm3LoginIp
定義	装置へのログインに失敗した際に送信します。

- gm3Logout

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.6.0.3
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3LoginUsername, gm3LoginFrom, gm3LoginIp
定義	ログインユーザーが装置からログアウトした送信します。

### 2.2.3.8 リンクアグリゲーション (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.7)

- gm3LacpMultipleLagDetect

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.7.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, dot3adAggActorAdminKey, ifIndex
定義	同一の LAG グループメンバーで異なる LAG ID の対向ポートを検知した際に送信します。

- gm3LacpMultipleSystemDetect

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.7.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, dot3adAggActorAdminKey, ifIndex
定義	同一の LAG グループメンバーで異なるシステム ID もしくはシステム優先度を持つ対向ポートを検知した際に送信します。

- gm3LacpTimeoutMismatchDetect

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.7.0.3
Variables	sysDescr, sysObjectID, dot3adAggActorAdminKey, ifIndex
定義	同一の LAG グループメンバーで異なる LACP タイムアウト値を持つ対向ポートを検知した際に送信します。

- gm3LacpLacpduReceiveTimerExpired

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.7.0.4
Variables	sysDescr, sysObjectID, dot3adAggActorAdminKey, ifIndex
定義	LACP タイムアウト期限内に LACP フレームを受信できない場合に送信します。

- gm3LacpPortDown

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.7.0.5
Variables	sysDescr, sysObjectID, dot3adAggActorAdminKey, ifIndex
定義	LAG グループのメンバーからポートが除外された場合に送信します。

- gm3LacpPortUp

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.7.0.6
Variables	sysDescr, sysObjectID, dot3adAggActorAdminKey, ifIndex
定義	LAG グループのメンバーにポートが追加された場合に送信します。

- gm3LacpLacpduDetected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.7.0.7
Variables	sysDescr, sysObjectID, dot3adAggActorAdminKey, ifIndex
定義	LACP のタイムアウトの状態に LACP フレームを受信した場合に送信します。

### 2.2.3.9 MMRP-Plus アウェア機能 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.9)

- gm3MmrpPlusPortDown

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.9.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3MmrpPlusRingIndex, gm3MmrpPlusRingName, ifIndex
定義	MMRP-Plus のアウェアポートがダウン状態になった際に送信します。

- gm3MmrpPlusPortListening

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.9.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3MmrpPlusRingIndex, gm3MmrpPlusRingName, ifIndex
定義	MMRP-Plus のアウェアポートがリスニング状態に移行した際に送信します。

- gm3MmrpPlusPortListeningTimeout

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.9.0.3
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3MmrpPlusRingIndex, gm3MmrpPlusRingName, ifIndex
定義	MMRP-Plus のアウェアポートのリスニングタイムアウトの際に送信します。

- gm3MmrpPlusPortForwarding

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.9.0.4
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3MmrpPlusRingIndex, gm3MmrpPlusRingName, ifIndex
定義	MMRP-Plus のアウェアポートがフォワーディングに移行した際に送信します。

- gm3MmrpPlusPortDisable

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.9.0.5
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3MmrpPlusRingIndex, gm3MmrpPlusRingName, ifIndex
定義	MMRP-Plus のアウェアポートが Failure に移行した際に送信します。

- gm3MmrpPlusPortDisableTimeout

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.9.0.6
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3MmrpPlusRingIndex, gm3MmrpPlusRingName, ifIndex
定義	MMRP-Plus のアウェアポートの Failure タイムアウトの際に送信します。

- gm3MmrpPlusFdbFlush

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.9.0.7
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3MmrpPlusRingIndex, gm3MmrpPlusRingName
定義	FDB フラッシュフレーム (MMRP-Plus) 受信により MAC アドレステーブルが クリアされた際に送信します。

#### 2.2.3.10 BPDU ガード機能 (1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.10)

- gm3BpduGuardAttackDetected

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.10.0.1
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3BpduGuardPortMode, ifIndex
定義	BPDU ガード機能でポートが Attacked 状態に移行した際に送信します。

- gm3BpduGuardAttackRecovered

SnmpVersion	v2c
SnmpTrapOID	1.3.6.1.4.1.278.112.1.5.3.10.0.2
Variables	sysDescr, sysObjectID, gm3BpduGuardRecoveryType, ifIndex
定義	BPDU ガード機能で Attacked 状態に移行したポートが Normal 状態に復旧し た際に送信します。

ApresiaLightGM300 シリーズ Ver.3.00 ログ・トラップ対応一覧

Copyright(c) 2025 APRESIA Systems, Ltd.

2025 年 2 月 初版

APRESIA Systems 株式会社

東京都中央区築地二丁目 3 番 4 号

メトロシティ築地新富町 8 階

<https://www.apresiasystems.co.jp/>